

柏崎刈羽原子力発電所開閉所設備の 信頼性向上工事について

平成24年7月5日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

開閉所防潮壁の設置について

1. 目的

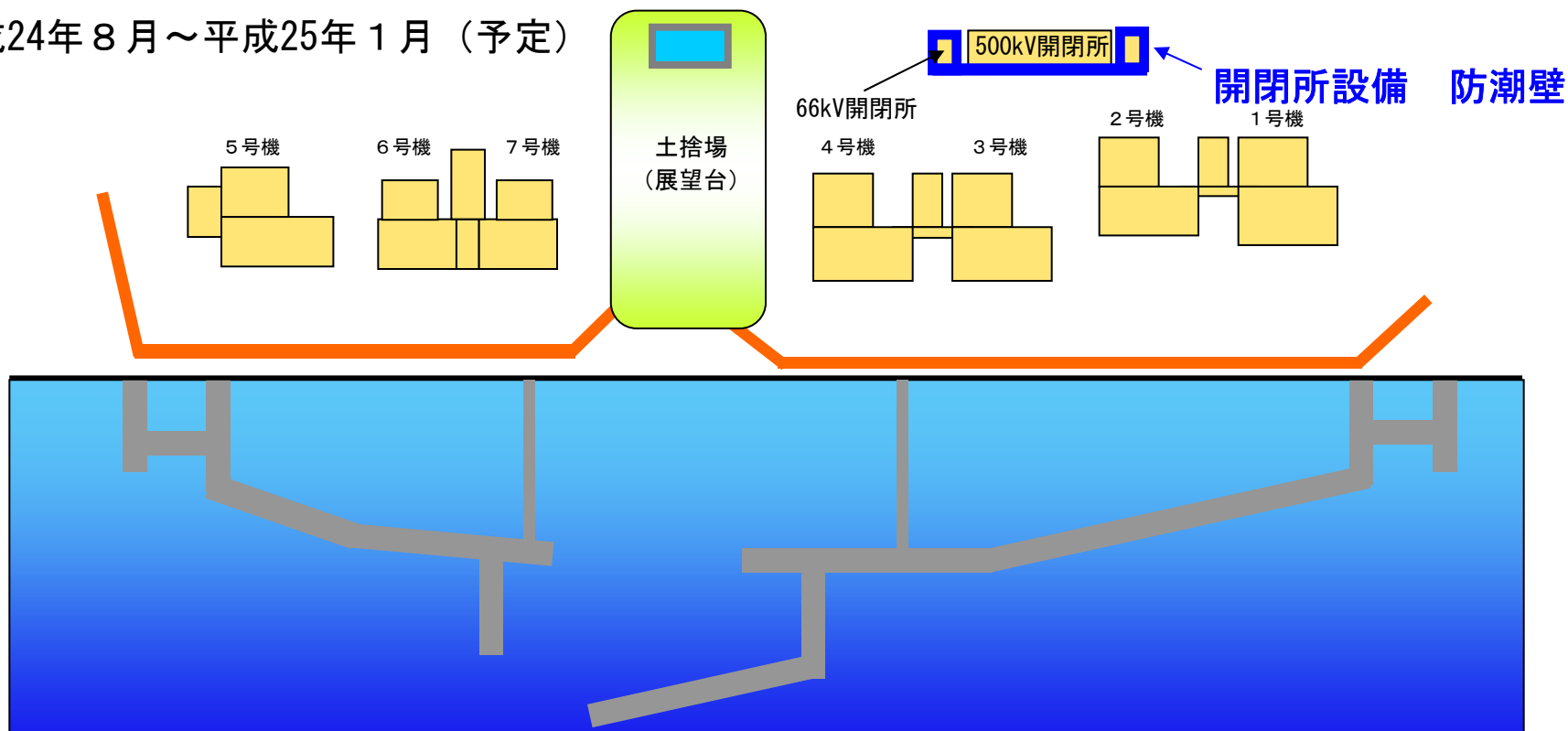
外部電源を喪失した場合においても、緊急用高圧配電盤と空冷式ガスタービン発電機車の配備によりプラントへの緊急電源の供給は可能であるが、開閉所設備に津波対策工事を施すことにより、外部電源によるさらなる供給信頼性を確保するもの。

開閉所設備の津波対策として、海拔15m高さの津波を防潮壁にて防御する。

(平成23年4月21日お知らせ済み)

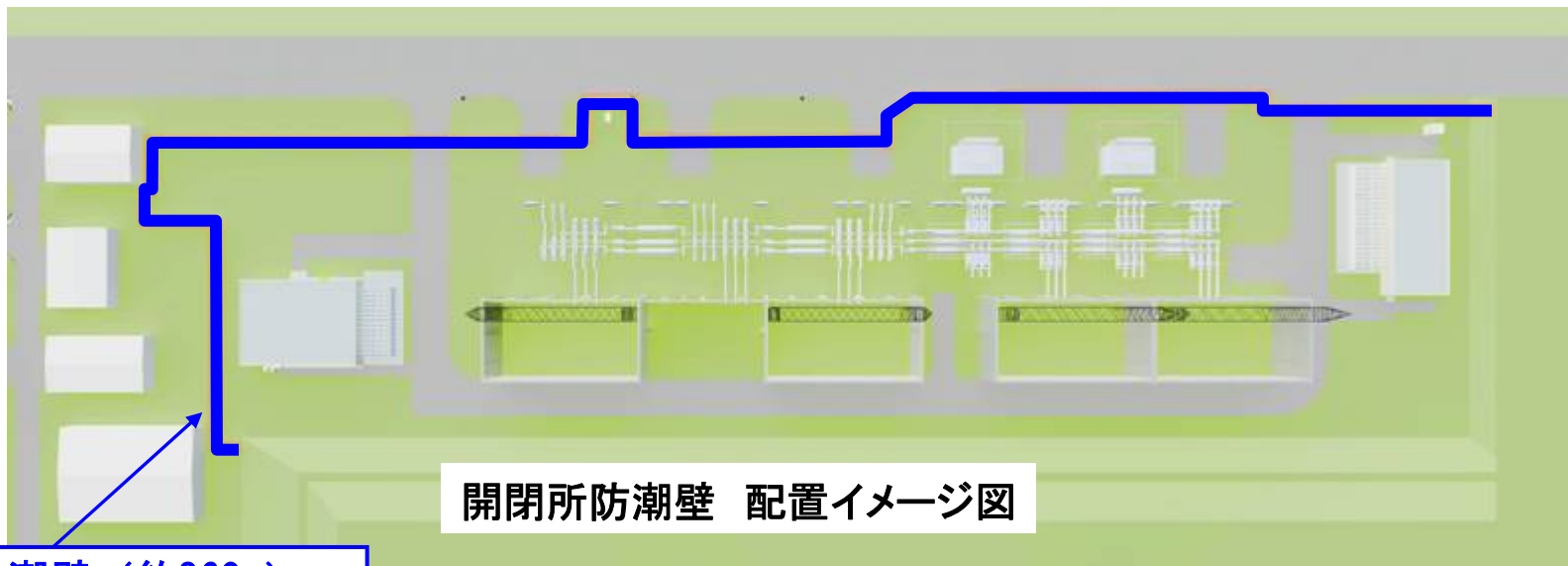
2. 工期

平成24年8月～平成25年1月（予定）



開閉所防潮壁の設置イメージ図

1号機～4号機側（海側）



開閉所防潮壁 配置イメージ図

防潮壁（約360m）

開閉所防潮壁

鉄筋コンクリート造

高さ：約2m（海拔約15m）

長さ：約360m

開閉所防潮壁 完成イメージ図

1号機～4号機側（海側）

引留鉄構

ガス絶縁開閉器

防潮壁（約360m）

開閉所防潮壁 完成イメージ図

開閉所引留鉄構の取替について

1. 目的

500kV開閉所において送電線を引込み固定する引留鉄構について、鋼材の一部に劣化がみられることから鉄構の取替えを行う。あわせて、取替えにあたって耐震性の向上を図る。

2. 工期

南新潟幹線 1号線／新新潟幹線 2号線
南新潟幹線 2号線／新新潟幹線 1号線

平成24年 7月～平成25年 4月（予定）
平成25年 4月～平成25年12月（予定）

